

令和 5 年 10 月 26 日

保護者様

長崎市立高城台小学校 校長

家庭等で購入し児童に与えたデジタルツール(スマートフォン等)について(お願い)

日頃より、本校教育活動に対しまして、温かいご支援・ご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、本校では GIGA スクール構想の下、長崎市教育委員会から貸与されたクロームブックを使用した学習活動に取り組んでおります。その目的の 1 つには、児童が、将来、情緒面及び技能面でよきデジタルツール(テレビ、PC、スマートフォン、タブレット PC、電子ゲーム機等)の使い手になることを目指しております。

その一方で、家庭等で購入し児童に与えたデジタルツールについてや、児童同士の情報発信についてのお話も寄せられております。

本日は、家庭等で購入し児童に与えたデジタルツールについての本校の姿勢と、児童の情報発信に関する今後の指導方針、家庭で心がけてほしいことについて伝えさせていただきます。御理解と御協力を頂きますようお願いいたします。

記

1 家庭等で購入し児童に与えたデジタルツールについて

本校では、家庭等で購入したデジタルツールを児童に与え、使用することを推奨してはおりません。児童に与えるためのデジタルツールの購入、購入したデジタルツールの児童の使用については、保護者の責任の下、行われてください。

(長崎市教育委員会が貸与したタブレット PC は除きます。ただしその場合も、学校、または家庭及び家庭に準ずる室内での、学習目的の使用に限定されます。)

2 児童の情報発信についての今後の指導方針

○ 高城台小子どもの情報発信ルール

(1) 「情報発信」の定義

デジタルツールを使用し、公のホームページ・SNS(「X」、「LINE」等)・画像配信等に、自分に著作権がある・なしに関係なく、所持する情報や考えを出すこと。

(2) 情報発信ルール

レベル3 絶対に発信して はダメ!!	○人を攻撃したり、人の気持ちを傷つけたりすること。 ○憲法・法律に反する情報
レベル2 情報発信をやめ るか、必ず相手に 許可をとろう	○他人、友達や家族の個人情報 →自分以外の人の個人情報は、相手が家族であっても、事前に 発信してよいかを確認する。 ○著作権や肖像権がある情報 →書籍や授業資料の情報も確認が必要。 →公開する写真や映像に自分以外の人が写っていれば、例えそ の人が家族や友人であっても、発信してよいか確認をする。
レベル1 慎重になろう	○自分の個人情報 ○自身のこれからの行動情報、居場所の情報、 ○ID やパスワードに関する情報 ○政治や宗教、スポーツについてなど

3 家庭で心がけてほしいこと

- (1) 子どもが、デジタルツールで困った場面(友達関係、課金トラブル、機器トラブル等)に出会ったら、すぐに保護者に相談することを約束させる。
- (2) フィルタリング等、セキュリティ対策を必ず行う。
- (3) メディアバランス(メディアを使う時と使わない時をバランスよく保つこと)をとるために、メディアを使わない行動と場所を決める。
メディアを使わない行動例:睡眠、食事、入浴など
メディアを使わない場所例:トイレ、風呂場、自分の部屋など
- (4) どのような目的で使うかや、してはいけないことを話し合う。
- (5) 定期的に、メディアの使用状況を確認する。
- (6) 保護者が、使用内容や使用の仕方を把握できない時は、子どもと話し合っ、使用を一旦やめさせて、把握する。

高城台小では、今後よきデジタルツールの使い手となるための指導に取り組み、その情報を保護者の皆さんと共有化していきたいと考えております。御理解と御協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。